

(別紙4(2))

事業所名: グループホームねむの樹

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 6 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事・片付けを行っているが、献立を考え、調理に携わる職員に関する共通の認識をもってもらえば、偏りのない総合的に栄養バランスの摂れた食事を提供できるのではないかと思う。	栄養士による内部研修や職員間のディスカッションを行い、職員全員が共通の認識をもち、偏りのない栄養バランスの摂れた食事を提供できるようになる。	職員の中に栄養士の資格者がいるので、定期的な現任研修の中に栄養についての研修を取り入れ、毎月のユニット会議等の中で食事提供についてのディスカッションも取り入れていく。	12ヶ月
2	52	居心地の良い共用空間となるように居間には、季節の花や季節行事の品や利用者の作品を飾ったりしている。トイレ等の案内表示や各居室の表札等も間違いのない様に工夫しているが、消毒剤の臭いが気になり、施設の衛生管理について、専門家等に相談し、助言を求めてみてはどうかと思う。	誰もが居心地の良い空間づくりをめざし、衛生面を保ちながら消毒剤等の刺激臭にも配慮し、音・光・色・広さ・温度等にも配慮し、生活感や季節感を取入れて、居心地よく過ごせるような工夫を行っていく。	日々の清掃時、消毒剤の希釈が濃くなりすぎないように心がけ、出来るだけ刺激臭の少ない薬剤を取入れていく。	3ヶ月
3	26	介護計画やモニタリングは、御家族からの意見も確認しながら行っているが、家族から特別な要望は少ないのが現状である。御家族が施設側に気を使っているのか、コミュニケーションが少し不足しているのではないかと思います。	遠方でなかなか面会出来ない御家族や明らかに施設側に気を使っている御家族には、現在御家族全員に、近況を写真と手紙で報告していますが、電話を掛け普段の状況報告等の会話の中から人間関係を再構築して、家族の思いを引き出せるようになる。	なかなかお会いする機会のない御家族に対して、利用者の普段のなんでもない様子等を伝えたりする中で、利用者の嗜好等の話等の聞き取りを行い、御家族の要望を引出して行くよう心掛ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。